

平成 29 年度競技力向上事業活動計画について

内 容	時 期	備 考
競技力向上委員会	6 月・11 月・3 月	年間 3 回程度
国体正式競技県内練習会・合宿等激励	7 月～9 月	ブロック大会前 本大会前
第 72 回国民体育大会会期前大会・本大会結団壮行式	会期前：8 月下旬 本大会：9/21(木) <b>※予定</b>	会期前：県立図書館 本大会：ジップアリーナ岡山
<b>国体総括会議（仮称）（新）</b> ※第 72 回国体の成績について各競技団体より報告してもらう。	11 月中旬	例年実施している加盟団体交流会の時に実施予定。
競技間交流事業	11/25～26	会場：玉野スポーツセンター
第 73 回国民体育大会冬季大会（スケート・アイスホッケー競技）結団壮行式	1 月中旬	
第 2 回おかやまスポーツフェスティバル	3/4(日) <b>※予定</b>	岡山県総合グラウンド一帯
オリンピック特別強化支援事業	年間	
国体正式 41 競技団体とのヒアリング	未定	

### (3) 第72回国民体育大会「笑顔つなぐえひめ国体」展望について

#### 1. 目標設定について

<ブロック大会>

**ブロック突破50%超 ブロック突破率1位**

<本大会>

**天皇杯順位10位台前半 天皇杯得点1,200点**

<過去3大会の成績>

	ブロック 突破率	成男	成女	少男	少女	本大会 順位	天皇杯 得点
第71回 岩手	66/118	21/30	14/28	17/32	14/28	15位	1146.0
	55.9%	70.0%	50.0%	53.1%	50.0%		
第70回 和歌山	55/117	19/30	6/26	19/35	11/26	11位	1222.5
	47.0%	63.3%	23.1%	54.3%	42.3%		
第69回 長崎	60/117	18/31	13/27	19/32	10/27	13位	1195.5
	51.3%	58.1%	48.1%	59.4%	37.0%		

#### 2. 現状について

<冬季大会終了時点>

**天皇杯順位 26位 天皇杯得点 54.0点 [前年：20位 83.0点]**

#### 3. 今後について

年度末に実施した競技団体のヒアリングにおいて、現時点ではどの競技団体もブロック大会から苦戦を強いられそうである。

要因としては、少年種別では、競技者人口の減少による選手不足や他県の競技レベルが上がってきていること、成年種別では、選手年齢の高齢化や進学・就職後の競技継続が困難であることが挙げられている。

特に、岡山国体を契機に購入した大型備品・用具（ボートの艇や自転車、体操器具、ボクシングリング等）の老朽化については深刻な問題である。

また、いわて国体より追加された新種目についての強化不足も問題であり、今後追加される種目の強化状況についても思わしくない。

しかしながら、来年度新規事業として、ハイパフォーマンス支援事業、国体追加種目特別強化事業、国体追加競技器具用具整備事業を実施することとなるため、これらの事業に該当する競技団体には、より効果的な強化計画の立案と結果が出るように働きかけを行っていくとともに、事務局としては、各競技団体への激励を積極的に行うことで、国体は「チーム岡山」で戦っているという自覚と一体感を感じてもらえるような雰囲気作りをしていかなければならない。